

3

WX02SH



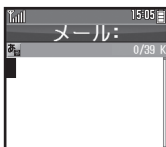
文字入力について	3-2
文字入力画面について	3-2
入力できる文字の種類と入力モード	3-2
文字入力の基本操作	3-2
文字を入力する	3-3
ひらがなを入力する	3-3
漢字を入力する	3-3
カタカナを入力する	3-5
絵文字／デコ絵文字／記号を入力する	3-5
顔文字を入力する	3-6
便利な変換／入力方法を利用する	3-7
カナ英数字変換を利用する	3-7
1文字変換を利用する	3-7
補正変換を利用する	3-7
ワイルドカード入力を利用する	3-8
メールアドレス／URLを簡単に入力する	3-8
辞書を利用する	3-8
よく使う単語などを登録する	3-10
ユーザー辞書に単語を登録する	3-10
登録した単語を確認する	3-10
入力内容を編集する	3-11
文字を消去／修正する	3-11
文字を複写／移動する	3-11

文字入力



文字入力画面について

メールや電話帳など、文字が入力できる状態になると、右のような文字入力画面が表示されます。

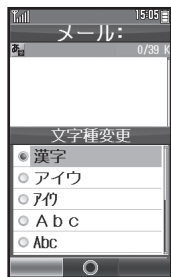
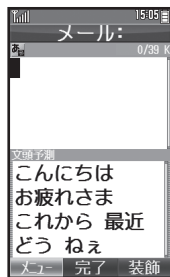


●この章は、ことわりがない限り、文字入力画面での操作を説明しています。

入力できる文字の種類と入力モード

本機では、ひらがな、漢字、カタカナ（全角／半角）、英数字（全角／半角）、記号、絵文字が入力できます。

入力する文字の種類は、入力モードを切り替えて選びます。



☑ で入力モード選択 ➡ ●

文字入力の基本操作

文字入力にはダイヤルキーを利用します。1つのキーには、キーに印字されている複数の文字が割り当てられており、押す回数によって表示される文字が変わります。

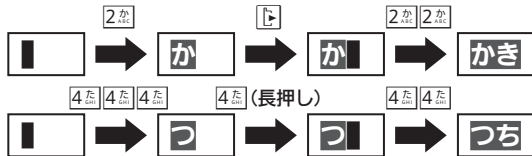


● を押すと、逆順に表示されます。



同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するとき

文字を入力したあと、 を押すか、同じキーを長押しします。



文字入力に関する操作を確認する

1 ➡ ヘルプ ➡ ●



ひらがなを入力する

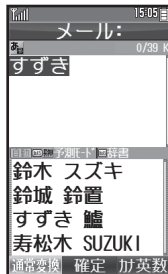
「すずき」と入力する方法を例に説明します。

①

3点 3点 3点 (す)

→ [] → 3点 3点 3点 (す)

→ [] (ず) → 2か 2か (き)



②

● (確定)



●ひらがなが入力(確定)されます。

漢字を入力する

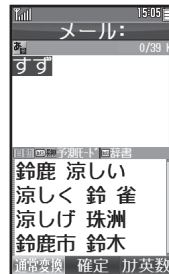
「鈴木」を入力する方法を例に説明します。

①

3点 3点 3点 (す)

→ [] → 3点 3点 3点 (す)

→ [] (ず)

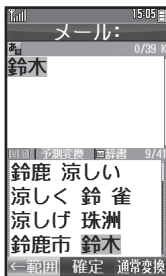


- ひらがなを1文字入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補が表示されます(近似予測変換)。
- 目的の変換候補(漢字)が表示されないときは、続けてひらがなを入力します。

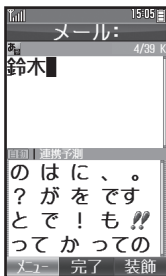


2

電話帳 → 変換候補(鈴木)選択



3



- 漢字が入力(確定)されます。
- 文字を確定すると、確定した文字に続くと思われる文字の候補が自動的に表示されます(連携予測変換)。

変換を取り消す

入力中(確定前)に [戻る]

文字の区切りを変えて変換する

入力中(確定前)に 1 / 3

変換方法を変更する

入力中(確定前)に 3

- 押すたびに、「通常変換」と「予測変換」が切り替わります。

予測変換のタイプを変更する

(パーソナル予測モード)

入力中(変換前)に [カメラ] (長押し)

- スタンダード→硬い表現→軟らかい表現→自動切替の順に切り替わります。
- 入力モードによっては、利用できないことがあります。

学習した変換候補を削除する

ひらがな入力 → [電話帳] → 削除する変換候補選択 → [カメラ] (長押し) → はい → ●



カタカナを入力する

漢字(ひらがな)モードから全角カタカナモードに切り替えて、「ジュン」と入力する方法を例に説明します。

1

カメラ → アイウ → ●

2

3 き 3 き → (シ) → ✕ (ジ)

→ 8 や 8 や → (ユ) → メール (ユ)

→ 0 わ 0 わ 0 わ → (ン) → ●



絵文字/デコ絵文字/記号を入力する

- 文字入力モードによっては、操作できないことがあります。
- デコ絵文字は、Eメール本文入力時にのみ利用できます。

1



- 絵文字/デコ絵文字/記号の入力画面(履歴があるときは入力履歴画面)が表示されます。

2

カメラ(絵文字/デコ絵文字/記号切替) → 1 / 3 (リスト切替)

- 絵文字/デコ絵文字/記号のリストが表示されます。
- メール本文入力時、絵文字入力画面では、メールを押すたびに、Web絵文字と全絵文字が切り替わります。

3

絵文字/デコ絵文字/記号選択 → ●

- 絵文字/デコ絵文字/記号の入力を終了するとき、このあと戻るを押します。

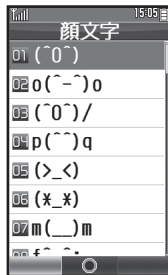


文字を入力する

顔文字を入力する

1

1 → 顔文字 → ●



2

顔文字選択 → ●

顔文字の入力方法について

● 漢字(ひらがな)モードで、「かお」と入力したり、「わーい」や「うーん」など顔の表情を表す言葉を入力して通常変換しても、顔文字を入力できます。



便利な機能を使いこなす

① 文末で改行する



② 文の途中で改行する

→ ↓ (改行) → ●

③ 文字入力中にスペースを入れる



④ 確定した文字列の途中にスペースを入れる

→ □ (スペース) → ●

⑤ 直前に確定した文字や消去した文字を元に戻す

1 → 元に戻す / 復元 → ●

⑥ 区点コードで入力する

カマ → 区点 → ● → 区点コード入力

⑦ 入力方式を切り替える

1 → 入力 / 変換設定 → ● → 入力方式 → ● → かな / ポケベル → ●

⑧ 入力中の文字サイズを変更する

1 → 挿入 / 文字サイズ → ● → 文字サイズ → ● → サイズ選択 → ●

⑨ 入力中の文章に電話帳の情報を挿入する

1 → 挿入 / 文字サイズ → ● → 電話帳引用 → ● → 電話帳選択 → ● → 引用項目選択 → ●

⑩ 入力中の文章にメモ帳の内容を挿入する

1 → メモ帳 → ● → メモ帳読み出し → ● → メモ帳選択 → ●

⑪ 入力した内容をメモ帳に登録する

文字入力後に 1 → メモ帳 → ● → メモ帳登録 → ● → 開始文字選択 → ● → 終了文字選択 → ●

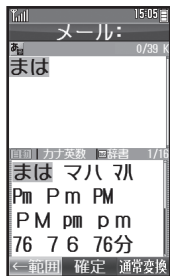


カナ英数字変換を利用する

漢字（ひらがな）モードのまま、カタカナや英数字を入力します。「PM」と入力する方法を例に説明します。

1

7ま 6は → 3



2

変換候補(PM)選択 → ●

1文字変換を利用する

一度通常変換で入力した漢字は、はじめの1文字を入力するだけで変換できます。以前「すずき」を「鈴木」に変換したことがあるときの入力方法を例に説明します。

1

3さ 3さ 3さ (す) → 電話帳



2

変換候補(鈴木)選択 → ●

補正変換を利用する

キーを押す回数を誤って入力したとき（「う」を「い」と入力など）、入力し直さなくても、文字列から正しい変換候補を予測して、表示することができます。

●3文字以上入力した状態で有効となります。

1

ひらがな入力

→変換候補選択前に「便利」

●補正変換の候補が表示されます。

2

変換候補選択 → ●



便利な変換/入力方法を利用する

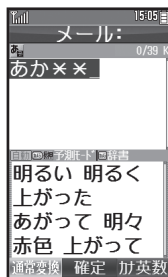
ワイルドカード入力を利用する

漢字(ひらがな)モードや半角英数字モードのとき、文字列の後半を「*」(ワイルドカード)に置き換えることで、予測変換候補を絞り込むことができます。

- 漢字(ひらがな)モードでの操作方法を例に説明します。

1

ひらがな入力 →  →  → 



2

電話帳 → 変換候補選択 → 

ワイルドカードの入力について

- 「*」の長さで単語の長さを指定します。例えば「あか**」と入力したときは、「あか」で始まるよみがな4文字以上の単語が予測変換候補として表示されます。

メールアドレス/URLを簡単に入力する

「.co.jp」や「http://」などが簡単に入力できます。

1

1 → 簡単アドレス入力 → 



2

入力する文字選択 → 

辞書を利用する

入力した文字(変換前)を辞書で検索し、単語の意味や対応する英語を調べながら入力することができます。

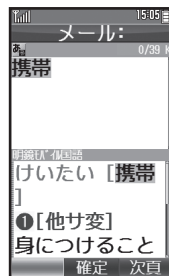
1

ひらがな入力 → 

- 辞書の候補が表示されます。
- 1/3を押すと、ページを切り替えられます。

2

単語など選択 → 



- 単語などの意味が表示されます。

**3**

- 単語が入力されます。

辞書を切り替える**①のあと** (カマ)

- 押すたびに辞書が切り替わります。

**便利な機能を使いこなす**

- ① 入力履歴を消去する

1 → 入力/変換設定 → ● → 入力履歴リセット → ● → はい → ●

- ② 入力した文字列から変換候補を予測するかどうかを設定する

1 → 入力/変換設定 → ● → 近似予測 → ● → On/Off → ●

- ③ 入力した単語から次の変換候補を予測するかどうかを設定する

1 → 入力/変換設定 → ● → 連携予測 → ● → On/Off → ●

- ④ 確定した単語から次の変換候補に絵文字を表示するかどうかを設定する

1 → 入力/変換設定 → ● → 絵文字連携 → ● → On/Off → ●

- ⑤ パーソナル予測モードをあらかじめ設定する

1 → 入力/変換設定 → ● → パーソナル予測切替 → ● → 設定項目選択 → ●

- ⑥ メール作成時、文頭でよく使われる変換候補を表示するかどうかを設定する

1 → 入力/変換設定 → ● → 文頭予測 → ● → On/Off → ●

- ⑦ ワイルドカード入力を利用するかどうかを設定する

1 → 入力/変換設定 → ● → ワイルドカード入力 → ● → On/Off → ●



よく使う単語などを登録する

変換されない人名や短文などを登録しておけば便利

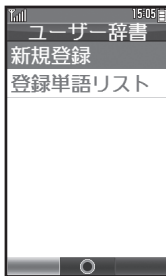
文字入力

ユーザー辞書に単語を登録する

ユーザー辞書に登録すると、変換候補に表示されるようになります。

- 1 待受画面で **設定** → **本体・メモリカード**

- 2 **ユーザー辞書**



- ユーザー辞書画面が表示されます。

- 3 **新規登録** → **単語入力**

- 4 **読み入力**

登録した単語を確認する

- 1 ユーザー辞書画面で **登録単語リスト**



- 登録単語一覧画面が表示されます。



便利な機能を使いこなす

登録した単語を修正する

- 登録単語一覧画面で、単語選択
→ **単語修正** → **読み修正**
→ **はい**

登録した単語を削除する

- 登録単語一覧画面で、単語選択
→ **1** → **はい**

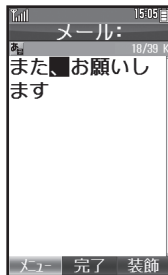


文字を消去/修正する

「また、お願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

消去する文字選択



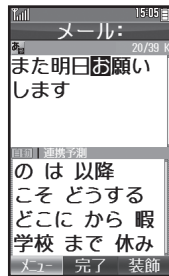
2

戻る

- カーソル上の1文字が消えます。

3

挿入位置選択→正しい文字入力



消去した文字を元に戻す

- 戻る**で消去した文字を復元するとき、**戻る**を押します。

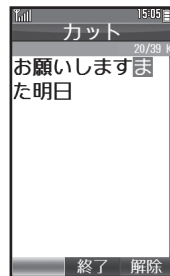
文字をすべて消去する

- 文末で**戻る**を長押しします。カーソルから後ろの文字をすべて消去するときは、消去する最初の文字を選び、**戻る**を長押しします。

文字を複写/移動する

1

- 1 → **コピー/カット** → ●
→ **開始文字選択** → ●



- 複写するときは「コピー」を、移動するときは「カット」を選びます。
- 開始文字を指定し直すときは、**3**を押します。

2

- 終了文字選択 → ●



3

挿入位置選択 → (長押し)



●挿入位置に入力されます。



便利な機能を使いこなす

👉カーソルを末尾／先頭に移動する

1 → **カーソル操作** → ● → **末尾へ移動** / **先頭へ移動** → ●

👉過去にカット／コピーした文字を複写する

挿入位置選択 → 1 → **ペースト**

→ ● → **文字列選択** → ●

●ペーストリストが表示されるときだけ、利用できます。